

## 1. 事業の目的(趣旨・ねらい)

小学校の宿泊体験活動の充実を図るため、モデル校と連携し、宿泊体験の教育課程上の位置づけを明確にしながら、プログラムの企画立案・運営を進め、そこで必要な学校との関わり方について検討する。

## 2. 事業の概要

### (1) 実施モデル校 5校(継続校4校, 新規校1校)

#### 継続校

- ・広島県福山市立駅家西小学校 第4学年49人
- ・広島県福山市立旭丘小学校 第5学年60人
- ・広島県福山市立川口東小学校 第5学年64人
- ・岡山県岡山市立清輝小学校 第5学年27人

#### 新規校

- ・智辯学園奈良カレッジ小学部 第5・6学年152人

### (2) 企画運営のポイント

- 体験活動を通して「どのような力や能力を育てたいのか？」各校の目的を明確にする「聞き取り」に時間をかけ、引率教員の視点が行事の運営のみになっている現状から、企画に視点を移す事前打合せになるよう時間を割いた。
- 「小学校長期自然体験活動指導者養成事業」を受講した全体指導者に指導に入ってもらい、全体指導者の実践の場となるようにした。
- キャンプの直前・直後・1ヶ月後の児童の変容を把握するための評価アンケートを学校に作成してもらい、実施することによって事業の評価を行い、次年度の取組へつながるようにした。
- 新規校(智辯学園奈良カレッジ小学部)については、企画立案について初めから打合せをするというスタンスではなく、連携の取りかかりとなるよう、今後の更なる関係の発展をにらんでというスタンスで臨んだ。施設が学校の要望について相談を受けることができるという姿勢を理解してもらえよう意識し、また、協力をしていく上で、学校と施設との役割分担を明確にすることについても注意を払った。
- それぞれの学校の長期宿泊体験学習の経験の多少によって、施設職員の取組度合いを変えた。事前の取り組みとして、川口東小学校と智辯学園奈良カレッジ小学部には電話によるプログラム相談を中心にして進めた。他の3校については事前に学校訪問を行い「聞き取り」を中心にしてプログラム相談を進めた。当日の指導は、川口東小と智弁学園奈良カレッジにおいてはイニシアティブゲームと Cutter 活動の指導を中心に、他の3校においては、施設職員が子どもへの指導場面のみならず、児童就寝後の引率教員の反省・打合せ会まで関わった。

### 3. 活動の内容等

(1) モデル校, 人数, 日程, テーマ, プログラムについて

○学校…広島県福山市立駅家西小学校

学年…第4学年 49人

日時…平成24年7月23日(月)～26日(木)

テーマ…宿泊体験学習を通して, 話し合いを軸にみんなで課題を解決することによって, 一人ひとり有用感を高め, クラスの団結力を高める。

															入所	昼食	荷物整理	入所式	課題解決ゲーム					夕食	ふりかえり		入浴	就寝
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	アドベンチャーカッター 4艇×1回				昼食	スコアオリエンテーリング			休憩	夕食	ふりかえり		天体観察	入浴	就寝									
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	水辺の教室/ツリーイング				昼食	水辺の教室/ツリーイング		学習のまとめ	夕食	しおりの整理	入浴	手紙を書こう	就寝											
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	清掃	手紙	森のクラフト	昼食	退所式																			

○学校…広島県福山市立旭丘小学校

学年…第5学年 60人

日時…平成24年7月28日(土)～31日(火)

テーマ…自分の意思や考えをもち, 自ら行動できる。

															入所式	仲間づくりゲーム	昼食	仲間づくりゲーム	野外炊事					1日のふりかえり	手紙	入浴	班長会	就寝
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	活動準備	アドベンチャーカッター				昼食	スコアオリエンテーリング	野外炊事		野外炊事	1日のふりかえり	入浴	班長会	就寝										
				バス移動		準備	大山登山(登り)			昼食	大山登山(下り)		準備	バス移動	夕食	準備	キャンプファイア	入浴	班長会	就寝								
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	片付け	点検	焼き板	まとめ	昼食	退所式																		

○学校…広島県福山市立川口東小学校

学年…第5学年 64人

日時…平成24年8月20日(月)～23日(木)

テーマ…コミュニケーション能力の向上

															開校式	荷物整理	夕食	仲間づくりゲーム	入浴	1日のふりかえり	班長会	就寝
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	荷物整理	ミッション達成ウォークラリー ～4つの課題をクリアせよ!～				昼食	野外炊事					スタンプ準備①	1日のふりかえり	班長会	入浴	就寝		
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	活動準備	移動	アドベンチャーカッター 4艇×1		スコアオリエンテーリング	学習のまとめ	スタンプ準備②	自然散策	夕食	キャンプファイア					入浴	1日のふりかえり	就寝	
洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	荷物整理	シート片付け	点検	移動	魚とりビンゴ		昼食	退所式										

○学校…岡山県岡山市立清輝小学校

学年…第5学年 27人

日時…平成24年10月17日(水)～19日(金)

テーマ…仲間づくり(意思疎通, 自他のがんばりの認識, 体験の共有)

															入所式	イニシアティブゲーム		昼食		スコアオリエンテーリング					夕食	活動準備	入浴	ふりかえり	ミーティング	主審準備	就寝
	洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	活動準備	農業体験(所外活動)					野外炊事		野外炊事		ふりかえり	天体観測	入浴	ミーティング	就寝											
	洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	片付け	点検	ツリーイング		昼食	まとめ	退所式																			

○学校…智辯学園奈良カレッジ小学部

学年…第5・6学年 152人

日時…平成24年7月16日(月)～19日(木)

テーマ…(1) 集団生活の中で規則やマナーを守りながら自分に任せられた役割を責任をもって果たす。

(2) 自然の中での共同生活や体験活動を通して自己を見つめなおし, 仲間との友情を深める。

(3) 自主的に時間を守って行動し, 積極的な班活動を行う。

															入所式	移動	イニシアティブゲーム		移動	夕食	入浴	班別ミーティング		移動	就寝
	洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	移動	カッター 4艇×2回 コースター作り			昼食	休憩	森のスタジアム イニシアティブゲーム		移動	夕食	入浴	天体観測	移動	就寝						
	洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	移動	火起し体験 野外炊飯				休憩	スタンプ練習	移動	夕食	キャンプファイア	入浴	移動	就寝							
	洗面	起床	清掃	朝のつどい	朝食	清掃 点検	退所式																		

(2) 事前指導の内容について

○ 継続校

- ・ 広島県福山市立駅家西小学校と広島県福山市立旭丘小学校の場合

学校訪問での授業参観, 校長・担任との打合せ(実態とテーマの絞り込みの確認)

参観日での保護者説明

合同打合せ

電話による打合せ

- ・ 広島県福山市立川口東小学校の場合

合同打合せ

電話による打合せ(実態とテーマの絞り込みの確認)

- ・ 岡山県岡山市立清輝小学校の場合
  - 学校訪問での授業参観， 教頭・担任との打合せ（実態とテーマの絞り込みの確認）
  - 合同打合会
  - 電話による打合せ
- 新規校
  - ・ 奈良県小智弁学園奈良小学校の場合
    - 合同打合会
    - 担任との打合せ（実態とテーマの絞り込み作業）
    - 電話による打合せ

## 4. 成果・課題

### (1) 成果

- 3年目以上のモデル校は大まかな流れについて理解されているので，児童の実態からテーマの設定をする作業がスムーズに行うことができ，時間もそれほどかからず調整ができた。学校が独自に昨年度の反省を生かし，プログラムの流れにしっかりしたテーマをもって企画立案することができるようになってきている。（川口東小， 駅家西小， 旭丘小） このことは，複数年に渡り指導・助言を施設職員が行ってきたことで，教育課程への位置付けが明確になってきたことによると言える。
- 宿泊体験を支援する取組は，企画指導専門職が学校と連携して担任とともに取り組むことで，その手法の手本を学校教員に対して示すことができ，管理職から施設職員の指導力について高い評価を受けた。そのことは宿泊体験当日，学校がたくさんの引率教員を派遣する姿勢から分かった。（資料：福山市立旭丘小学校学校新聞より）
- 企画立案段階から施設職員が学校教員と共に話し合いの機会をもつことによって，活動がねらいに迫るためのものとなっており，そのことが学校からの高評価につながった。例えば，新規校の智辯学園奈良カレッジでは，テーマに「自分に任せられた役割を責任をもって果たす」や「共同生活や体験活動を通して，自己を見つめ直し，仲間との友情を深める」とあることから，1日目の当所職員指導のイニシアティブゲームで，「活動する際の目標をメンバーでしっかりと共有する」時間を設け，2日目のイニシアティブゲームで目標をもとにそれを実現するためには，「各自はどうすれば良いか」ということを考える機会を設けた。その結果，事後に先生から「特に，イニシアティブゲームでは，あらゆる場面で，職員の皆様が児童の主体性を重んじ，目標を立てて自分たちで考え，目標達成に向けて行動していくことの大切さを教えてくださったこともあり，所期の目的も達成できました。」とご意見をいただくことができた。（智辯学園奈良カレッジ小学部）
- 各活動後のふりかえりで，ビーイングに自分たちの課題を書き込むことで，子どもたちが課題を共有しながら，4日間の学習を進めていった。吉備での宿泊学習終了後も，課題を解決するためにふりかえるという手法が普段の学校生活の中に根付き，子どもたちが課題解決をするときの手法となった。（旭丘小学校）

(2) 今後の課題

- 智辯学園奈良カレッジ小学部は数年ぶりに吉備を使用するということもあり、今年度は先生に「当所との連携で、より効果的な宿泊体験を実践できる」ということを実感いただくことを当初の目標とした。

そのため、テーマの設定やプログラム企画の時点から当所職員と一緒に検討していくのではなく、ある程度学校で検討したものをベースに、先生との相談を通してイニシアティブゲームの展開方法やカッターの指導方法を提案した。

今年度は成果にあるとおり、先生にも手応えを感じていただいたため、次年度はねらいの設定やプログラムの企画、活動時の班構成等の段階から連携を進めてく。(智辯学園奈良カレッジ小学部)

- I K Rの活用や先生方への聞き取りを行うことで検証にさらに力を入れていく必要がある。長期宿泊体験終了後、学校が評価をきちんと行い、そのことを次年度に生かせるように、学校に働きかけをしていくことが大切である。学校自体がP D C Aサイクルを循環させれるように施設として意識し、取り組んでいかなければならない。
- 継続校には学校が主導で企画立案から評価までを行えるよう、また、新規校には、利用の仕方も含めてのプログラム相談を密にとるなどして、しっかりとした企画となるよう学校の長期宿泊学習への経験の多少に合わせて、施設職員としての学校へのスタンスを変えていく必要がある。学校が、教育課程への長期宿泊学習の位置付けが明確になるように取組を進めていく必要がある。

## 5. 資料

福山市立旭丘小学校の事例

・学校新聞より

学校教育目標 <b>「自ら考え 共に輝く」</b>	学校だより      2012年(平成24年)8月25日 <b>共に輝く</b> No. 12 福山市立旭丘小学校 校長 枝廣 美恵子	<b>ミッション</b> キラキラした瞳で考え、自分で自分を輝かそうとする子どもを育てる <b>ビジョン</b> 授業を変えることにより子どもを変える
----------------------------------	---	--

### 1710m全員制覇 不撓不屈～仲間と共に～

7月28日(土)～7月31日(火)、国立吉備青少年自然の家で、5年生の野外活動を行いました。「自分・仲間の成功や失敗を認め合い本音で話ができる人間関係をつくり、自分の意思や考えをもとに、仲間とともに自ら行動し、問題を解決する力を育てる」というねらいのもと、様々な活動に取り組みました。子どもたちは、絆を深め、本物の仲間をつくろう。」と、「助けあえる仲間」「高めあえる仲間」「語りあえる仲間」をめざして、いろいろな体験をし、諦めず最後までやり抜く力や仲間と共に協力し合う力を高めていきました。



- 主な活動プログラム
- 1日目 仲間づくりゲーム  
野外炊事
  - 2日目 カッター体験  
ウォークラリー  
野外炊事
  - 3日目 大山登山  
キャンプファイヤー
  - 4日目 焼き板



「仲間づくりゲーム」仲間づくりゲームの中でも、特にならばったゲームは、「フラフープづくり」と「小玉ころがし」です。どちらのゲームも「声かけ」と「心を一つにする」をがんばりました。私は、仲間づくりゲームをして「仲間の大切さ」と「協力して成功したときの喜び」がよく分かりました。  
二学期に生かしていきたいです。  
(五年生)

成長の  
跡が  
取れ  
ます。

「野外炊事」野外炊事では、焼き板を作りました。昨日の反省をいかして、火をつけるのが、火をつけたら、すぐに火をつきました。ご飯も上手にたたくことができました。みんな協力し合ったので、とても早く作って食べる事ができました。  
(五年生)

「野外炊事」野外炊事では、カレーを作りました。火をつけるのがむずかしく、時間がどんどん過ぎていってしまいました。ご飯をたくのも遅くなってしまい、食べるのもずいぶん遅れてしまいました。  
(五年生)



カッター訓練



ウォークラリー



6 回目での振り返り



助けあって山頂を目指す

「カッター体験」  
カッター体験をしました。暑かったし、「かい」が重かったので、こぐのが大変でした。「オーエス」と声を出してこいでいくのですが、最初は全然そりいせんでした。しかし、みんなの声がそろいだと、だんだん速く思った方向に進むようになり、協力してかくされた真葉を見つけることができました。  
ぼくは、このカッター体験を通して、「協力すること」と「あきらめずに最後までやること」を学びました。(五年生)

「大山登山」  
中国地方で一番高い山「大山」に登りました。  
最初は、楽だと思っていたけれど、急な坂や段差があつて、だんだんしんどくなってきました。  
しんどくなつてくると、勝手に座って休んでお茶を飲んだり、早く登ろうとして先に進んだりする人が出てきました。そして、お互いに不満を言いました。  
六合目に着いて、みんなで話し合いました。一人一人が、反省を言っていました。  
そして、お互いに声をかけ合うことやしんどいとき助けあつていくことを確認しました。  
七合目くらいから、足のうらやひざがいたくなってきました。つらかったけどみんなが声をかけてくれたり、待ってくれたりしたので、登りきる事ができました。  
千七百十メートル、五年生全員登ることができてよかったです。  
頂上のけしきはくもっていたけれど、空気がとてもおいしく感じられました。下りるときも、みんながペースを合わせて下ることができました。  
この力は、三泊四日で行ってきた仲間づくりゲームやカッター訓練、ウォークラリーとつながっていると思います。(五年生)

### 子ども料理教室

7月24日(火)に「子ども料理教室」がありました。学校技術員(給食業務)の小林先生、宮地先生、山田先生の指導の下、栄養のバランスを考えた料理をつくることができました。できるだけ地域の食材を使い、手間暇を惜しまず作った料理は、とてもおいしくできあがりました。家庭でも、自分で工夫して料理を作る機会が増えてくるといいですね。

### 子ども自転車教室

8月2日(木)PTA主催の「子ども自転車教室」がありました。運動場に道路や横断歩道を描き、信号機を設置しての自転車教室です。



福山市生活安全推進課から交通指導員さんを招き、実際にヘルメットをかぶり自転車を操作しながら、自転車の安全な乗り方について学んでいくことができました。  
PTA 役員の皆様、参加された保護者の皆様、暑い中大変ありがとうございました。  
自ら事故を防ぐという気持ちで、ヘルメットを着用し、安全に気をつけて自転車に乗る子どもたちが増えてくることでしょう。

担当：主任企画指導専門職 森安 洋博